



ロードマップ

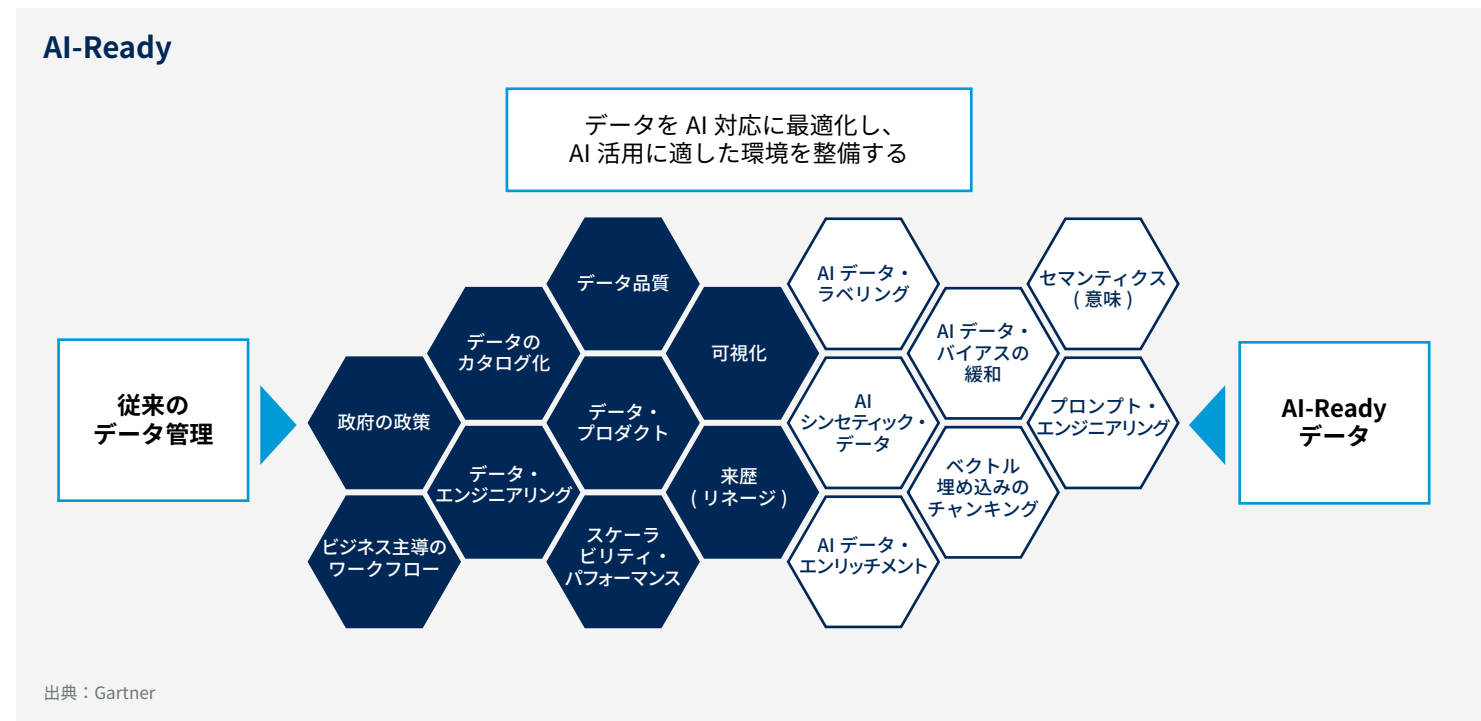
# AI時代に備えるデータ戦略： データ管理とガバナンスの ための実践的アプローチ

重要なステップとガバナンス強化のポイント

# AI-Ready データとは？その重要性とは？

AI の活用において、「AI-Ready データ」は不可欠な要素です。従来のデータ管理とは異なり、AI に適したデータには特有の要件があります。適切な準備がなされていないと、AI の導入に失敗するリスクが高まり、十分な価値を引き出すことができません。

AI の導入に成功するためには、堅牢なデータ管理とガバナンスが必須であり、これらも AI 主導のアプローチによって強化が可能です。今こそ AI の力を活用するために、データ整備の重要なステップと戦略を策定する必要があります。



2025 年末までに、  
**30%**

の生成 AI プロジェクトは、データ品質の低さ、不十分なリスク管理、コストの増大、ビジネス価値の不透明さなどを理由に、**概念実証後に中断される**

# データを AI-Ready にするには、何が必要か？

AI-Ready データとは、特定のユースケース向けの AI モデルを教育／運用するために必要な、あらゆるパターン、エラー、外れ値、想定外の事象を正しく反映できるデータを指します。ただし、こうしたデータを一度用意すればそれで完了というわけではありません。あらゆるデータは常に変化するため、事前に整備することは現実的ではありません。メタデータを活用しながら常に状況変化を反映し、品質を継続的に評価し、さらに文脈 ( コンテキスト ) に応じたガバナンスを行うためのプロセスと運用が求められます。

## AI-Ready なデータ



出典：Gartner

整合性	適格性	ガバナンス
<ul style="list-style-type: none"><li>• 定量化</li><li>• セマンティクス ( 意味 )</li><li>• 品質</li><li>• 信頼性と公正性</li><li>• 多様性</li><li>• 来歴 ( リネージ )</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 一貫性評価</li><li>• 検証と妥当性確認</li><li>• 運用に関する SLA</li><li>• バージョン管理</li><li>• 継続的回帰テスト</li><li>• 可観測性指標</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• データ・スチュワードシップ</li><li>• 推論と導出</li><li>• 法規制とコンプライアンス</li><li>• AI 標準のサポート</li><li>• データ共有</li></ul>



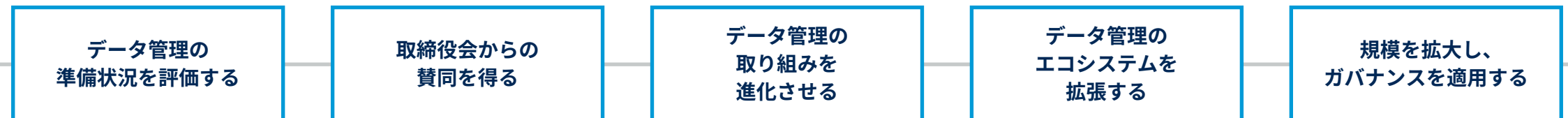
# AI-Ready データの取り組みを進め、優先順位を付ける際に検討すべき 3つの重要な項目

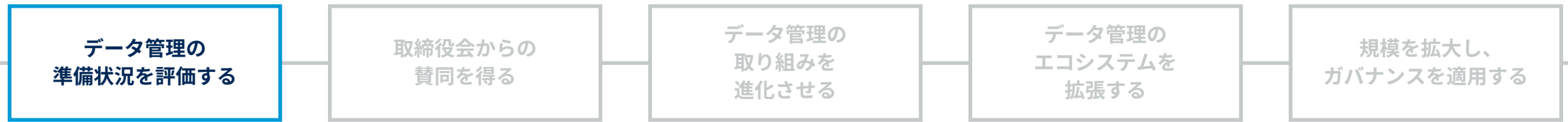
- 1 自社のデータはユースケースの要件に整合しているか？
- 2 AIの信頼性に関する要件を満たすために、データをどのように評価するか？
- 3 ユースケースのコンテキストにおいて、AI-Readyデータをどのようにガバナンスするか？

## 主要なステージ

本ロードマップでは、目指す目標と期待される成果を段階的に示すことで、各ステークホルダー間の連携をスムーズに行う指針を提供します。このロードマップは、AI-Readyデータの取り組みに成功したGartnerの顧客企業との対話を基に作成されています。ここでは重要なマイルストーンの一部と、それに関連するGartnerのリソースを抜粋して紹介していますが、完全版のロードマップ「[A Journey Guide to Delivering AI Success Through 'AI-Ready' Data](#)」では、ステージごとのマイルストーンとリソースの詳細をすべてご確認いただけます\*

\*ご契約によって閲覧いただけますドキュメントです。Gartnerの研究をはじめとするご希望の情報をご覧いただくには、[こちらからお問い合わせください](#)。  
契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。





## ステージ 1

AI のユースケースに応じたデータのニーズを評価する

### 実行すべきアクション

データが AI ユースケースからの期待 (定量化、セマンティクス、品質、信頼性、多様性など) に整合していることを確認する

データが AI ユースケースに必要な信頼性要件 (検証と妥当性確認、パフォーマンス、コスト、非機能要件など) を満たしていることを確認する

AI ユースケースをサポートする上で必要となる、継続的なガバナンス要件 (データ・スチュワードシップ、データ/AI に関する標準や規制など) を定義する

### Gartner とご契約のあるお客様が利用できるリソース

- **チェックリスト** : [Assess Your Data Management Readiness for AI Initiatives](#)
- **クイック・アンサー** : [What Makes Data AI-Ready?](#)
- **リサーチ** : [A Generative AI Playbook for CDAOs](#)
- **動画** : [How AI-Ready Data Drives Generative AI Innovation](#)

\* Gartner のリサーチをはじめとするご希望の情報をご覧いただくには、[こちらからお問い合わせください](#)。契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。

 **詳細を見る** : eBook 「AI の活用機会を理解する - 成功に向けて IT チームの準備を整える」をダウンロード

データ管理の  
準備状況の評価する

取締役会からの  
賛同を得る

データ管理の  
取り組みを  
進化させる

データ管理の  
エコシステムを  
拡張する

規模を拡大し、  
ガバナンスを適用する



## ステージ 2

進化するデータ管理の取り組みの要件を提示し、  
取締役会からの賛同とサポートを得る

### 実行すべきアクション

取締役会に対して、AI-Readyデータへの投資の重要性を伝え、ビジネス目標に関連付ける形で活用ユースケースを提示する

アウトサイド・インの視点を提示し、AI-ReadyデータがAI戦略の成功にもたらす価値や、必要となる要件を具体的に説明する

明確な目標を定め、それを達成するための複数のアプローチを提示する

### Gartner とご契約のあるお客様が利用できるリソース

- **リサーチ**：[Gartner's Executive Leader Board Presentation Library](#)
- **リサーチ**：[How CDAOs Should Present Their D&A Initiative to the Board](#)

\* Gartner のリサーチをはじめとするご希望の情報をご覧いただくには、[こちらからお問い合わせください](#)。契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。

- **エキスパートへの問い合わせ事項の例**：  
AI-Ready データ向け Gartner フレームワークについてエキスパートに相談する
- **エグゼクティブ パートナーへ相談**：  
エグゼクティブ パートナーと連携し、過去の経験から得られる知見を活用する

データ管理の  
準備状況を評価する

取締役会からの  
賛同を得る

データ管理の  
取り組みを  
進化させる

データ管理の  
エコシステムを  
拡張する

規模を拡大し、  
ガバナンスを適用する



### ステージ 3

#### データ管理の取り組みを進化させる

##### 実行すべきアクション

対象範囲を絞り込む：特定のユースケースにおいて、検索拡張生成 (RAG) の強みを活かし、ビジネス価値を実証する

ナレッジ・ソースを評価する：基盤となるデータを構造化／半構造化／非構造化に分類し、処理手順や潜在的なリスクを把握しやすくする

エンリッチメントする：メタデータを活用して、現在の RAG 環境でコンテキストを導き出し、関連テクノロジーの基盤として重要な役割を果たせるようにする

##### Gartner とご契約のあるお客様が利用できるリソース

- **クイック・アンサー**：[Options for Using Your Data With Generative AI Models](#)
- **リサーチ**：[Successful Generative AI Projects Require Better Metadata Management](#)
- **リサーチ**：[Explore Data-Centric AI Solutions to Streamline AI Development](#)

\* Gartner のリサーチをはじめとするご希望の情報をご覧いただくには、[こちらからお問い合わせください](#)。契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。

- **ガートナー データ&アナリティクス サミット**：[データ管理に関するセッションを確認する](#)

データ管理の  
準備状況の評価する

取締役会からの  
賛同を得る

データ管理の  
取り組みを  
進化させる

データ管理の  
エコシステムを  
拡張する

規模を拡大し、  
ガバナンスを適用する



## ステージ 4

### データ管理のエコシステムを拡張する

#### 実行すべきアクション

強固なメタデータを活用できる体制を構築するために、豊富なセマンティクスを取り入れ、企業データを基盤にした生成 AI の精度向上を図る

最新のデータ管理テクノロジーを安全に使用し、潜在的なリスクを見極めるために必要な能力を養うために、データ・リテラシーと生成 AI スキルを育成する

ベンダーが提供する生成 AI 対応のデータ管理機能を評価およびテストし、精度／品質／セキュリティ／プライバシーが十分に確保されている場合にのみ導入する

#### Gartner とご契約のあるお客様が利用できるリソース

- **リサーチ**：[How to Boost GenAI Impact on Data Quality Initiatives](#)
- **クイック・アンサー**：[How Will LLMs Impact Data Quality Initiatives?](#)
- **リサーチ**：[Choosing the Optimal Vector Database for Your GenAI Product](#)
- **イノベーション・インサイト**：  
[生成 AI がデータ管理ソリューションを変革する](#)

\* Gartner のリサーチをはじめとするご希望の情報をご覧いただくには、[こちらからお問い合わせください](#)。契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。

- **エキスパートへの問い合わせ事項の例**：データ管理エコシステムの手法、ツール、特徴について相談する
- **ツール**：データ管理エコシステムのための [Gartner BuySmart™](#) 機能



データ管理の  
準備状況の評価する

取締役会からの  
賛同を得る

データ管理の  
取り組みを  
進化させる

データ管理の  
エコシステムを  
拡張する

規模を拡大し、  
ガバナンスを適用する



## ステージ 5

### 規模を拡大し、ガバナンスを適用する

#### 実行すべきアクション

チームを作り役割を定め、プロセス、取り組みを整え、成果重視の運用体制を構築する。また、既存の D&A (データ／アナリティクス) ガバナンス・プログラムを拡張し、AI 委員会の設立を検討する

規制の動向を追跡し、企業全体への影響度を評価する。そして、AI 倫理や責任ある AI の活用など、重要な取り組みを迅速かつ統合的に進めるための計画を策定する

現在のデータ／AI リテラシー・レベルを評価し、チェンジ・マネジメントの一環として、ガバナンスや価値創出の目標を支援するカリキュラムやスタッフの育成計画を策定する

#### Gartner とご契約のあるお客様が利用できるリソース

- **リサーチ**： [Artificial Intelligence Requires an Extended Governance Framework](#)
- **リサーチ**： [How to Design an Effective Data and Analytics Governance Operating Model](#)
- **ツール**： [Identify and Mitigate Top GenAI Risks](#)

\* Gartner のリサーチをはじめとするご希望の情報をご覧いただくには、[こちらからお問い合わせください](#)。契約されているサービスにより本ドキュメントを閲覧いただけない場合もございますので、ご了承ください。



詳細を見る：[eBook「データ／アナリティクス組織に必要とされるスキルと能力を取り込む」をダウンロード](#)

## 誰が関与する必要があるのか？

AI 導入に成功している多くの企業では、**AI-Ready データの取り組み**を推進するため、部署横断型のチームを編成しています。ここでは、主要なマイルストーンを着実に達成するために推奨される各役割と、その担当範囲を整理しています。



### ミッション・クリティカル・チームのメンバー

#### CIO

CDAO (最高データ/アナリティクス責任者) と協力し、担当範囲を明確にした上で緊密に連携する。CIO はテクノロジーのトレンド、アーキテクチャ、インフラストラクチャ、プラットフォーム、ツールに関して連携を図る

#### CDAO とそのチーム・メンバー

AI を活用したイノベーションやビジネス変革を推進するための基盤として、D&A 資産の管理、測定、収益化を担う。AI リテラシーの高い組織文化を醸成し、データ、アナリティクス、AI のガバナンスを主導してリスク軽減と信頼確保を図り、事業価値向上を支援する

#### CISO とそのチーム・メンバー

CDAO やガバナンス担当のリーダーと連携し、データ、アナリティクス、AI のガバナンス施策におけるリスク管理や情報セキュリティへの影響を把握し、対処する。また、CISO (最高情報セキュリティ責任者) は、データ資産の管理とガバナンスや、リスクとコンプライアンスに関する全体的な計画を主導する

#### CFO

CDAO と連携して、価値測定/価値実現へのアプローチと D&A 予算策定プロセスを近代化することにより、リソースの最適な配分を行い、企業価値への貢献を最大化する

#### データ管理リーダー

近代的な D&A エコシステムに投資して、全社的な D&A 要件や、データ・ドリブンなイノベーションの機会に対応可能な再利用性の高いデータ・プロダクトを提供することで、ビジネス・インパクトを創出する

#### エンタプライズ・アプリケーション・リーダー

CDAO およびエンタプライズ・アーキテクトと協力して、最新のデータ管理、アナリティクス・アプリケーション、コンポーザブル・ソリューションを実装する。D&A 戦略とガバナンスの目標を達成するためにアプリケーションを運用/管理する

#### データ・エンジニア

CDAO やそのチームと密接に連携して、AI-Ready データの基盤を構築する役割を担う

#### ソーシング、調達、ベンダー管理のリーダー

CDAO と連携し、テクノロジー・ベンダーや外部サービス・プロバイダーを選定/評価し、契約を締結する

#### データ管理アーキテクト

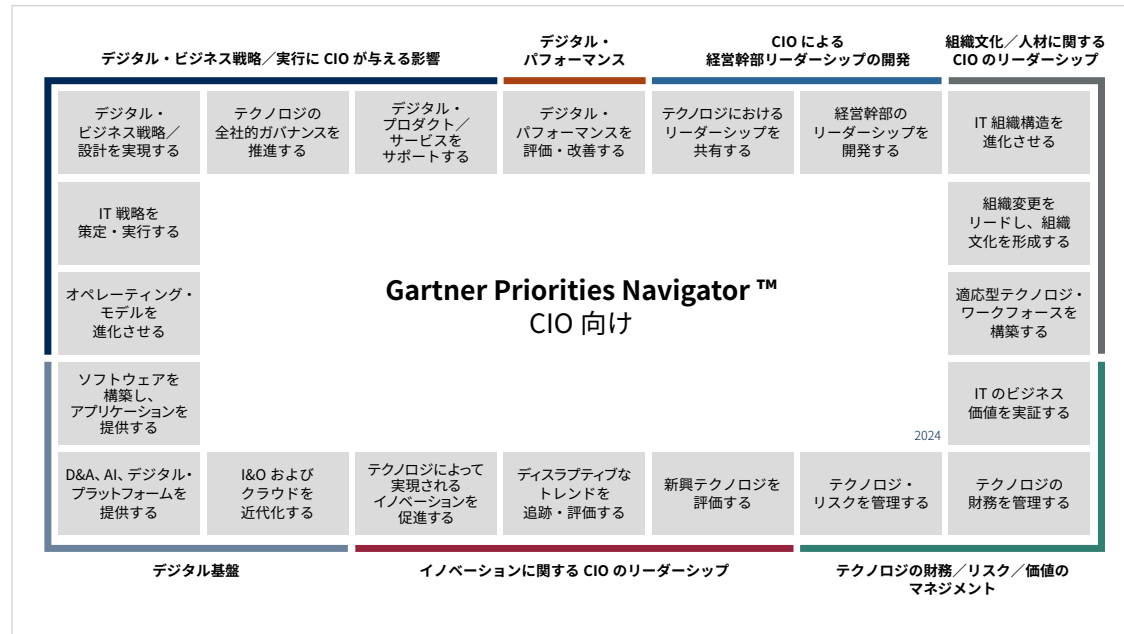
D&A テクニカル・ロードマップの立案、マスタ・データ管理ポリシー/データ・パイプライン/データ・ストアの設計と実装、D&A ツール/ベンダーの選定、アプリケーション/インフラストラクチャ/セキュリティにまたがる D&A ソリューションの設計と実装、データ・ガバナンスのためのツール/手順の設計などを行う

#### AI チーム

CDAO とそのチームの支援を得て、AI アプリケーションに必要な AI-Ready データとガバナンスの開発/運用に取り組む

# Gartner が支援する CIO/CDAO の優先課題

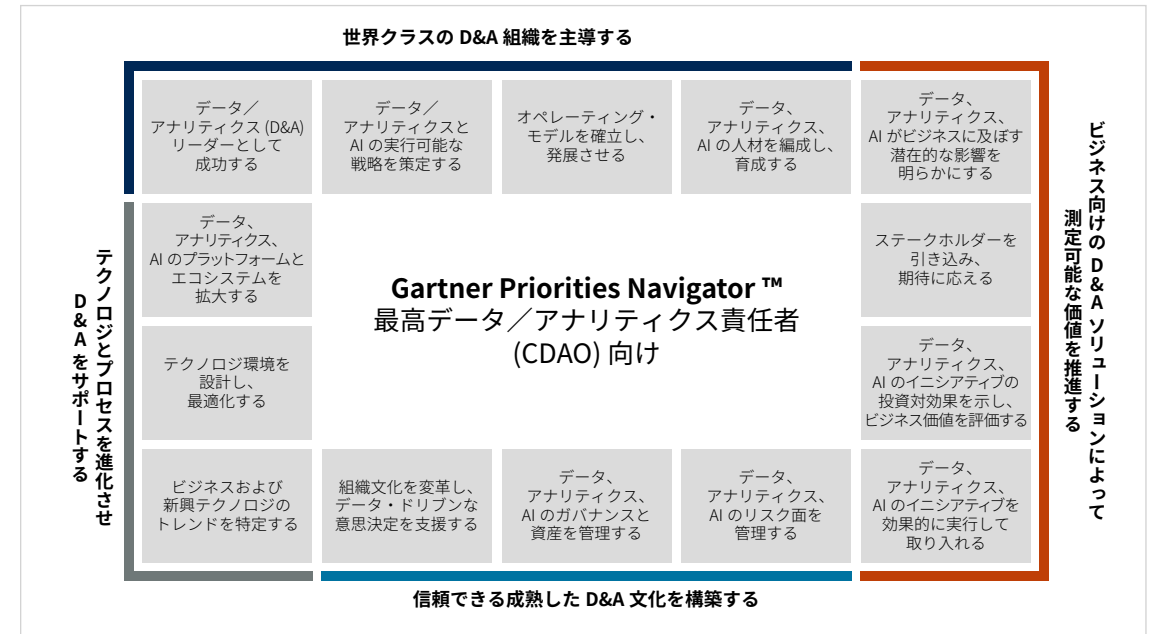
データを AI-Ready にすべく取り組んでいる CIO/CDAO の優先課題に対し、Gartner は深く幅広い範囲にわたって支援しています。



## Gartner for CIOs - CIO 向けサービス

Gartner は、デジタル・デリバリの改善や IT 組織構造の進化から、インフラストラクチャ/オペレーションやクラウドの近代化、人材のスキル向上/定着まで、広範なイニシアティブを支援するための知見、ツール、ガイダンスを提供します。ガートナーとの連携を通じて、CIO は最終利益に明確なインパクトをもたらし、IT の価値を実証し、組織の目標達成を推進できます。

出典：Gartner



## Gartner for CDAOs - 最高データ/アナリティクス責任者 (CDAO) 向けサービス

Gartner は、CDAO が抱える 4 つの重要なニーズ (世界クラスの D&A 組織の主導、ビジネス向け D&A ソリューションによる数値化可能な価値の推進、信頼の構築と D&A 文化の成熟、D&A をサポートするテクノロジー/プロセス能力の進化) への対処を支援するための知見、ツール、ガイダンスを提供します。

# 実用的で客観的な知見

CDAO と D&A リーダーのためのリソース／ツールを無償でご利用いただけます。

## eBook

[データ・ドリブンな組織として成功するために欠かせないリーダーとそのチームの役割](#)

日本企業がデータとアナリティクスによってビジネス成果を獲得するために、どのように組織づくりに取り組み、どのような役割分担が必要になるかを解説します。

## Webinar

[デジタル変革時代における旧来と近代の IT 業務を両立させる人材戦略](#)

持続的な IT 組織を構成するために、どのような人材戦略を描かなければならないか、人材をどのように獲得・育成・定着させるのかを提言します。

## Tool

[Gartner CDAO Effectiveness Diagnostic \( 英語 \)](#)

適切なスキル／業務を適切な場所に展開するための D&A オペレーティング・モデルを設計できます。

## eBook

[人工知能 \(AI\) の未来 - 生成 AI 導入によるビジネス価値の創出](#)

AI を導入し、ビジネスで活用していくためには、一時的ではない長期的なビジネス価値の向上を図る必要があります。つまり、持続可能な方法で AI の価値を創出し続けることが求められます。

関連する Gartner の知見：

[データから見る日本の IT 子会社の方向性](#)

[価値に基づくデータ／アナリティクスの優先順位付け](#)

[AI によって意思決定を拡張するタイミング](#)

[データ／アナリティクス組織に必要とされるスキルと能力を取り込む](#)

Gartner とご契約のあるお客様は、クライアント・ポータルでさらに多くのリソースをご利用いただけます。 [ログイン](#)

# Connect With Us

Gartner は、お客様のミッション・クリティカルな課題について、より優れた意思決定と大きな成果へと導く実行可能かつ客観的な知見を提供します。

[リサーチ・サービスに関するお問い合わせ](#)

**データ／アナリティクスを成功に導く Gartner のサービス**  
[gartner.co.jp/ja/information-technology/it-data-analytics-leaders](https://gartner.co.jp/ja/information-technology/it-data-analytics-leaders)

**最新の知見をご確認ください**



**Gartner のコンファレンスにご参加ください**  
[コンファレンスの最新情報を見る](#)